

直腸切除術・人工肛門造設術を受けられる患者さんへ

経過	入院当日	手術前日	手術日（術前）
目標	手術の必要性を理解し、身体精神的に準備ができる。		
日付	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
他科受診	 麻酔科医の診察があります。		
検査	 検査 必要時、追加の検査をする場合があります		
治療・処置	 おへそをきれいにします。ストッキングのサイズ合わせをします。		 手術
内服・点滴	 薬剤師がお手持ちの薬を確認します。入院時、忘れずにお持ちください。	 日中に下剤を飲みます。	 指示に準じて、薬を飲みます。 () 時頃から点滴を始めます。
排泄			 朝に浣腸します。
食事	 医師より指示があります。	 () 時から絶食 水、茶、スポーツ飲料は飲むことができます。	 () 時から飲水できません。
安静度	 制限なし。 術後の早期回復に向けて体を動かしましょう。深呼吸の練習を始めます。	 看護師が手術室までご案内します。	
清潔	 入浴またはシャワー浴をします。爪を切り、マニキュアを落としましょう。		
指導・説明	 手術について医師から説明があります。手術が決まったら禁煙して下さい。	 手術室看護師が面談に来ます。手術承諾書の確認をします。 	 看護師より指示がありましたら、病衣に着替え、ストッキングをはきます。眼鏡、指輪、入れ歯、ヘアピン、貴金属、コンタクトレンズは外しましょう。髪の長い方は金属なしのゴムでまとめましょう。
メモ	手術入室時間は (:) の予定。時間は前後する場合があります。 ご家族の方は30分前にお越しください。 手術所要時間は () 時間ですが、手術室で麻酔をさましてから帰室します。 ご家族の方は病室か食堂でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい。患者さんの貴重品の管理をお願いします。		

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。

経過	手術日（術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目
目標	痛みのコントロールが図れ、歩くことができる			
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診				
検査	 心電図と自動血圧計をつけます。	 検査 血液検査 尿検査 レントゲン		 検査 血液検査 レントゲン
治療・処置	手術 手術室で麻酔用の管を背中から入れます。手術室で胃管を抜きます。指示まで酸素吸入します。	 創を観察します。 1日3回吸入します。		
内服・点滴	 点滴します。抗生剤の点滴を1日2回します。			 医師の指示がありましたら、薬が再開になります。
排泄	 手術室で尿の管を入れます。		 状況に応じて尿の管を抜きます。	
食事	 飲食できません。	  朝から飲水できます。 全粥食。米飯に変更可能。		
安静度	 ベッド上で安静に過ごします。	 術後合併症予防のために歩行を頑張りましょう。初回歩行は、看護師が付き添います。		
清潔			 背中痛み止めの管が抜けたら、シャワー浴ができます。体調に合わせて看護師がお体を拭きます。	
指導・説明	  手術について医師から家族へ説明があります。痛みを我慢せず、看護師にお知らせ下さい。	 深呼吸、痰を出すことを心がけましょう。		 看護師が手術後の注意点について説明します。
メモ				

経過	術後4日目	術後5・6日目	術後7日目	術後7日目以降
目標	食事の注意点を知ることができる			不安なく退院できる
日付	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
他科受診				
検査			 血液検査 レントゲン	
治療・処置	 創を観察します。			
内服・点滴				
排泄				
食事				
安静度	 制限なし。			
清潔	 医師の許可により、入浴できます。			
説明	 ゆっくり食べ ましょう。 食べた後は、 しばらく座っ て過ごしま しょう。	 栄養士から 栄養指導が あります。	 医師の許可に より、外出泊 できます。	 退院日が決まり ましたら、次回 受診などの説明 をします。
メモ	退院後の生活について不安なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。			